

2019年 新商品のご案内

高級美術複製画 伊藤若冲《白鶴図（はっかくず）》発売

共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:藤森康彰)は、伊藤若冲「白鶴図(松に鶴・浪に鶴)」の高級美術複製画を、それぞれ限定800部のエディションで制作、販売を開始しました。

江戸期を代表する花鳥画の大家 伊藤若冲は、実物の写生と共に中国の名画に学ぶことにも熱心でした。その若冲が、明代初期の画家・文正の作品を手本としつつ、日本人好みのめでたい図柄に組み替え、大胆に変容させて描いた作品がこの「白鶴図」です。長寿と家運繁栄の願いを込めて、松に佇む鶴と波の上を飛翔する鶴を典雅な筆致で描写しています。また、一ミリ以下の等間隔で描かれた鶴の羽の線やデザイン化された「波に鶴」の渦巻からは、若冲の独創性が感じられます。

このたび、京都国立博物館から提供された正式画像をもとに、当社が独自開発した複製画の技法「彩美版®」にシルクスクリーンを施し、若冲の秀麗で繊細な筆致を再現しました。幻想的なまでに美しい本作品を、ぜひご堪能ください。



「松に鶴」(左)と「浪に鶴」(右)。いずれも彩美版®

<資料>伊藤若冲 (いとうじゃくちゅう 1716~1800)
1716年、京都の青物問屋の長男として誕生。1738年、父が逝去し家業を継ぐ。1755年、次弟白歳に家督を譲り、画業に専念。1758年、代表作「動植綵絵(どうしよくさいえ)」の制作を開始。1764年、金刀比羅宮奥書院の障壁画を制作。1765年、釈迦・普賢・文殊像三幅対、および「動植綵絵」を相国寺に寄進。1790年、大阪西福寺および伏見海宝寺にて障壁画を制作。1800年、逝去(享年85)。1889年、相国寺、「動植綵絵」30幅を宮中へ献納。

◆「美術趣味」もご覧ください。 <http://bijutsu-shumi.com/>

※当社が独自に開発したセキュリティシールを証明書に貼付しています。スマートフォンなどでフラッシュをたいて撮影すると、作品が共同印刷の真正な制作物であることを判定できます。

[仕様体裁] 軸・額(各) 本体価格 128,000円(税別)
左右セット 特別価格 250,000円(税別)

限定 : 松に鶴・浪に鶴 各800部

技法 : 彩美版®シルクスクリーン手刷り

用紙 : 特殊絹本

画面寸法 : 天地 65.2cm × 左右 36.6cm

監修・解説 : 小林 忠(学習院大学名誉教授/岡田美術館館長)

【軸装仕様】

軸寸法 : 天地 151.5cm × 左右 54.0cm

表装 : 本表装

材料 : 天地 : 新綿支那パー / 中廻 : 七宝繫ぎ地唐草紋緞子 / 風帯・一文字 : 牡丹紋新金欄 / 軸先 : 新牙

収納 : 桐箱・タウ

【額装仕様】

額寸法 : 天地 83.0cm × 左右 54.4cm × 厚さ 4.5cm

額縁 : 特製木製額金泥仕上げ、アクリル付

重量 : 約 3.8kg